

給付奨学金継続願(編入学の2 / 認定専攻科進学)について

1. 継続支給の対象者と、継続支給が認められる条件(※1)(※2)(※3)

対象者	継続支給が認められる条件	支給期間
<編入学の2> 短期大学・高等専門学校・専修学校専門課程で本機構の給付奨学生であった者で、卒業又は修了し、大学に編入学した者	① 学校教育法に定める編入学制度に基づいて編入学したこと(※4) ② 卒業・修了後 1年以内 であること	編入学後の正規の修業年限まで(※5)
<編入学の2> 専修学校以外の大学等で本機構の給付奨学生であった者で、卒業せずに、2年制以上の専門学校の2年次以上に入学した者	① 当該専門学校に入学前の学校を卒業・修了していないこと ② 当該専門学校に入学前の学校に在学しなくなつてから 1年以内 の入学(2年次以上への入学に限る。)であること	入学後の正規の修業年限まで(※5)
<認定専攻科進学> 大学・短期大学・高等専門学校4~5年生・専修学校の専門課程の本科で本機構の給付奨学生であった者で、卒業又は修了した者	① 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の認定を受けた専攻科(認定専攻科)への進学であること ② 卒業後 1年以内 であること(※4)	進学した認定専攻科の正規の修業年限まで(※5)

(※1) 同一学種間の異動(例:A大学からB大学に編入学)であっても、**転出校と転入校のいずれかが通信教育課程である場合は、「編入学の1」ではなく「編入学の2」の様式を使用して願い出てください。**ただし、転出校と転入校がいずれも通信教育課程の場合は、「編入学の1」の様式を使用して願い出てください。

(※2) 継続を希望する給付奨学金の支援区分が給付終了時点で「対象外」の場合でも、継続の対象になります。

(※3) 災害、傷病、その他やむを得ない事由があると認められる場合を除き、**転出校で成績不振による「廃止」に該当する場合は支援対象となりません。**

(※4) 大学の専攻科・別科へ編入学した場合は支援対象となりません。

(※5) 支給期間は、**転出校において給付奨学金を支給された期間と通算して、72か月を上限**とします。

(例1) 修業年限2年の専修学校専門課程を修了後、修業年限4年の大学の2年次に編入学した場合(2年次を重複)は、大学4年次まで支給を受けることができます。

(例2) 修業年限2年の短期大学を修了後、修業年限6年の大学の2年次に編入学した場合(2年次を重複)は、大学5年次修了まで支給を受けることができますが、大学6年次は支給を受けることができません。(72か月-短期大学での支給期間24か月=大学での支給可能期間48か月)。

2. 転入校への提出書類

提出書類	対象者
① 「給付奨学金継続願(編入学の2 / 認定専攻科進学)」(給付様式7-2)	申込者全員(※1)
② 「通学形態変更届(兼自宅外証明書送付状)」(給付様式35)	「自宅外通学」の者
③ 自宅外通学の証明書類(※2)	
④ 「給付奨学金『在留資格証明書類』提出書」(給付様式34)	外国籍かつ在留資格が「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」又は「定住者」の者(※3)
⑤ 次のうちいずれか1点 ・「在留カード」のコピー ・「特別永住者証明書」の表裏両面コピー ・「住民票の写し」(在留資格・在留期間が明記されているもの、コピー可)	

(※1) マイナンバーの提出は原則不要ですが、継続願提出時に生計維持者の追加・変更がある場合は、承認後、課税証明書やマイナンバーの提出が必要になります。

(※2) 自宅外通学を証明する書類としてどのようなものが必要であるかは、「通学形態変更届(兼自宅外証明書送付状)」(給付様式35)裏面の要件確認チャートで確認してください。

(※3) 継続願に記入の誓約日時点で在留期間(満了日)が経過している場合でも継続願の提出はできますが、在留期間の延長が認められたことを証明する書類の提出が必要です。在留期間の延長が確認できるまで、継続願の承認は保留(一定期間経過後は不承認)となります。

※裏面もご確認ください※ →

〇振込口座について

継続が承認されたときにどの口座を届け出たかがすぐわかるようにするため、振込口座の通帳のコピーを貼り付けて、保管しておくことをおすすめします。学校から指示があった場合は、この用紙の上に振込口座として登録する口座の通帳のコピーを貼り付け、「給付奨学金継続願(編入学の2/認定専攻科進学)」に記入する際は、このコピーを確認しながら誤りのないよう記入してください。

★振込口座についての確認事項及び注意点

- ①あなた本人の預・貯金口座ですか(あなた以外の口座は使用できません)。
- ②銀行等の普通預金口座又はゆうちょ銀行の通常貯金口座ですか。
- ③「給付奨学金継続願(編入学の2/認定専攻科進学)」を願ひ出人(あなた)と通帳などの口座名義人(カナ)が同じですか。
- ④ゆうちょ銀行以外の場合は、金融機関名、店名及び口座番号を、
ゆうちょ銀行の場合は、記号と番号を、正しく記入していますか。(※1)
- ⑤この通帳は、1年以内に記帳できましたか(休眠口座になっていませんか)。
- ⑥振込口座として使用できない信託銀行、農協、外資系銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行、NISA口座等ではありませんか。(※2)

(※1) 3か月以内に新設された支店は選択できない場合があります。

(※2) 一部の信用組合は使用できません。

◀ゆうちょ銀行の例▶

- ・本人名義の通常貯金口座を使用します。
- ・ゆうちょ銀行の場合は、「記号」及び「番号」を記入します。
- ・「記号」と「番号」の間に数字がある場合、その数字は記入しないでください。
例：100000-1-000000001
(5桁) ↑ (最大8桁)
記入しない
- ・「店名」や「口座番号」は使用しませんので、十分注意してください。

「店名」、「店番」、「口座番号」は使用しません

◀ゆうちょ銀行以外の金融機関の例▶

- ・本人名義の普通預金口座を使用します。
- ・「金融機関名」、「支店名」、「口座番号」を記入します。誤りのないよう記入してください。
※類似した名称にはご注意ください。
例：「埼玉りそな銀行」と「りそな銀行」、「信用金庫」と「信用組合」、「〇〇支店」と「〇〇駅前支店」など



※表面もご確認ください※

「貼
り
付
け
」
通
帳
の
見
開
き
コ
ピ
ー

給付奨学金継続願(編入学の2/認定専攻科進学) 記入例

【表面】

◆基本情報

本人カナ氏名 ※「姓」と「名」の間は1マス空ける。濁点(・)等は1マス使用。 シヨウガク タロウ	生年月日 西暦年 月 日 2 0 0 2 0 5 0 1 2 0 2 3 0 4 1 0	誓約日 西暦年 月 日 2 0 2 3 0 4 1 0
本人漢字氏名 ※「姓」と「名」の間は1マス空ける。 奨学 太郎	転出校で支給を受けていた給付奨学生番号 5 2 1 0 8 9 9 1 2 3 4	性別(任意) 国籍 選別の数字に0 男・女 日本・日本以外 1 3 1 0
本人現住所 〒 1 6 2 - X X X X 東京都新宿区X-X-X	本人連絡先 電話番号 0 3 - X X X X - X X X X 携帯番号 0 8 0 - X X X X - X X X X	在留資格 1 2 3 4 永住者・特別永住者 日本人の配偶者等 永住者の配偶者等 定住者
在留期限 在留資格「2.日本人の配偶者等」「3.永住者の配偶者等」「4.定住者」の西暦年 月 日 2 0 2 5 1 1 1 1	永住の意思 在留資格「4.定住者」の場合は、該当の数字に0 あり なし 1 0	

◆学校情報(転入校) ※太枠内は、転入校担当者がご記入ください。

学校番号 1 0 9 9 9 0	学校名 日本学生支援大学	学種 該当の数字に0 ※選定課程の場合は、09に0 01 高等専門学校 02 短期大学 03 大学学部 04 専修学校 05 通信課程 09	(編)入学年月 西暦年 月 日 2 0 2 3 0 4 3 年	(編)入学 年次(学年)
区分 0 1 9 9 9 9	学部・学科コード 0 1 9 9 9 9	転入校 短期大学 大学学部 専修学校 通信課程	卒業予定年月 西暦年 月 日 2 0 2 5 3 4 0	修業年限
給付時期 西暦年 月 月 2 0 2 3 0 4 2 0 2 5 0 3	給付終期 西暦年 月 月 2 0 2 5 0 3	学籍番号(左づつめ記入) 1 2 3 4 5 6 7 8 A	キャンパス住所 〒 1 3 5 - X X X X 東京都江東区X-X-X	
認定専攻科 1 2 3 4 5 6 7 8 A				

◆振込口座 ※ゆうちょ銀行の場合は、記号・番号のみ記入してください。また、記号・番号を記入する際は、末尾を右づつめで記入してください。

金融機関名 三菱UFJ	金融機関コード 0 0 0 5	預金種目 普通(総合)
店名 関東東京	店番号 9 9 9	口座番号 1 2 3 4 5 6 7
ゆうちょ銀行(記号-番号) 1 0 -		

◆生計維持者情報 ※該当する項目すべてに記入又は選択してください。

・「転出校における最後の在籍報告」時点と比較し、変更の有無を「転出校で支給を受けていた給付奨学金の申込」時点と比較してください。

人物の変更・人物の情報の変更	該当の数字に0	なし	あり	「あり」の場合は、該当の数字に0	口再婚等による人物の追加・変更	口離婚等による人物の削除
	0		1		<input checked="" type="checkbox"/> 姓の変更	<input checked="" type="checkbox"/> 住所の変更
					<input checked="" type="checkbox"/> 生年月日の訂正	<input checked="" type="checkbox"/> 生活保護受給状況の変更

・上記「人物の変更・人物の情報の変更」で「あり」の場合は、以下も記入してください。

※人物の追加・変更がある場合は、継続承認後、対象となる人物について、課税証明書やマイナンバーの提出が必要となります。

変更する場合は、変更が有効になる生計維持者に変更するための生計維持者としての情報を記入又は選択してください。下記に記載のない生計維持者は削除されます。また、今回削除する生計維持者がある場合は、おからの理由を1つ選択しチェックしてください。

生計維持者の①の情報を記入してください。※情報の変更のみで人物は変わらない場合も、すべての項目を漏れなく記入してください。

カノ氏名 ※「姓」と「名」の間は1マス空ける。濁点(・)等は1マス使用。 シヨウガク ハナコ	生年月日 西暦年 月 日 1 9 7 2 1 1 0 1	続柄 該当のアルファベットに0 父 A 母 B 祖父 G 祖母 H 本人 Y その他 Z
漢字氏名 ※「姓」と「名」の間は1マス空ける。 奨学 花子	2024年1月1日現在の生活保護受給状況 該当する選択肢に0 <input checked="" type="checkbox"/> 支給していない <input type="checkbox"/> 支給している	
現住所 〒 2 0 6 - X X X X 神奈川県横浜市X-X-X		

生計維持者の②の情報を記入してください。※情報の変更のみで人物は変わらない場合も、すべての項目を漏れなく記入してください。

カノ氏名 ※「姓」と「名」の間は1マス空ける。濁点(・)等は1マス使用。	生年月日 西暦年 月 日	続柄 該当のアルファベットに0
漢字氏名 ※「姓」と「名」の間は1マス空ける。	2024年1月1日現在の生活保護受給状況 該当する選択肢に0	父 A
	口再婚・していない、口離婚・している	

の際、特にご注意ください箇所を抜粋し

共通の注意事項

(共通)様式7-2資料表、(共通)様式7-2資料裏及び本漏れなく、楷書でていねいに記入してください。記黒又は青のボールペンで記入してください。鉛筆、

年月日(年月)

必ず西暦年で記入してください。また、以下の例を「月日」→「20020501」と記入
入学年→「202304」と記入

※左の図で示している箇所以外にも年月の記入欄が

氏名

左詰めで記入し、「姓」と「名」の間は1マス空けカナ氏名欄は、濁点(・)、半濁点(゜)、拗音・促音制限文字数を超える場合は、書けるところまでを記ミドルネームは、名とつなげて記入してください。カナ氏名は、振込口座の口座名義人と同一のカナ氏

国籍が「日本以外」の場合

あなたが外国籍で在留資格が「日本人の配偶者等」「在留期間(満了日)」及び「在留資格」を記入又「定住者」の場合は「永住の意思の有無」も選択し

③学校名(転入校)

転入校(現在通っている学校)の名前を記入してく

④修業年限

あなたの学部が何年課程かという意味です。あと何2年課程の場合は「20」、4年課程の場合は「40」

⑤キャンパス住所

住所にもとづく郵便番号を郵便局HPから検索して

⑥振込口座

→ 口座番号を右づつめで記入してください。
→ 記号・番号を右づつめで記入してください。
「金融機関コード」「店番号」「口座番号」
※(共通)様式7-2資料裏も参考にしてください。

⑦生計維持者情報

該当する項目すべてを記入又は選択してください。生計維持者の変更がある場合は、変更がないほうの※生計維持者の変更がある場合は、生計維持者の考